



# 2011

環境活動レポート

### 環境保護活動にあたり

「確かな情報の取り扱いで豊かな社会の発展を担います」という経営理念の下、2010年10月に環境保護活動をキックオフしました。環境に対してかなり配慮していたという自負があったのですが、実際活動を開始してみたところ多くの問題点があることに気づきました。事業活動の中で出来ることを実施していて、環境保護を正面に据えて活動していなかったことが原因でした。

エコアクション 21 の認証取得を目指すこの機会に、より良い環境保護活動が出来るよう全社一丸となり取り組んでまいります。

### 会社概要

企業名	株式会社博伸社
住所(本社)	〒135-0052 東京都江東区潮見 2-3-6
住所(工場)	〒135-0052 東京都江東区潮見 2-3-3
創立年	1948年6月
資本金	1800万円
従業員	36名
電話	03-3699-5531
FAX	03-3699-5534

## 環境保護方針

株式会社博仲社は印刷関連の生産活動およびサービスを行うにあたり、役員を含む全従業員が遵守すべき規準として、環境保護方針を定め、環境保護活動に関する国が定める指針および環境関連の法規、条例、協定、その他当社が同意する要求事項を遵守します。

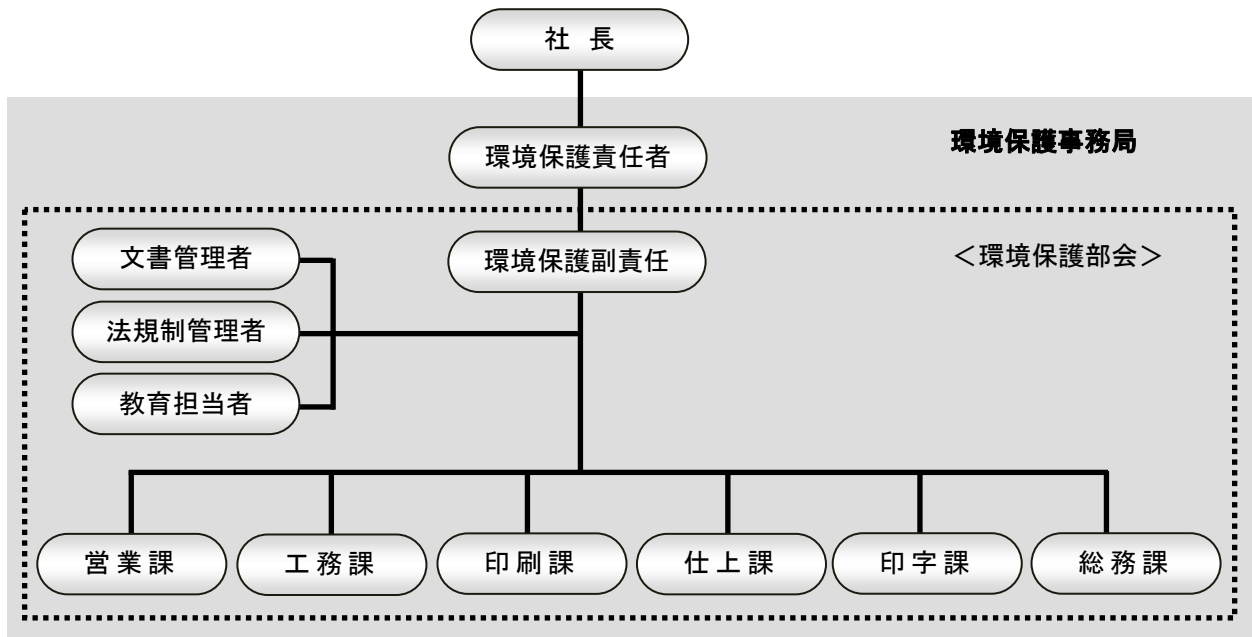
当社はエコアクション 21 に則った環境マネジメントシステムを構築し、実施、維持、点検、見直しを実施していきます。

1. 当社は環境保護および環境負荷軽減に役立つよう以下の事項に取り組みます。
  - ・CO2 排出の削減
  - ・電力の使用を中心としたエネルギー消費の削減及び、省エネルギー化の推進
  - ・化学物質の適正管理および、代替物質への移行の推進
  - ・廃棄物の削減およびリサイクル化の推進
  - ・グリーン購入の推進
  - ・環境保全活動の推進
2. 当社は環境保護方針をホームページ上に掲載すると共に、役員を含む全従業員に周知させます。
3. 当社はこれらを実践するために具体的な「目標を設定」し、「実行するための計画」を作成し、「教育訓練」を実施します。
4. 当社は環境保護活動を定期的チェックし、その結果を環境レポートとして公表いたします。

制定 2011年4月25日  
代表取締役 牧野 伸充

【環境保護への問合せ】  
株式会社 博仲社 担当：環境保護責任者  
〒135-0052 東京都江東区潮見 2-3-6  
TEL: 03-3699-5531

## エコアクション 21 組織図

**【環境保護事務局】**

当社の環境マネジメントシステムを運用するための事務局であり、環境保護責任者より任命された者で構成されている。

**【環境保護部会】**

環境保護責任者を除く環境保護事務局のメンバーで構成されている。

**【環境保護スタッフ】**

環境マネジメントシステムを運用していく上での各部門の代表で、環境保護部会のメンバーである。

**【主な役割】**

社長：エコアクション 21 推進に関する最高責任者。

環境保護責任者：社長より任命され、環境保護部会の調査や作成文書および決定した案件の内容をチェックおよび修正を指示することが主務。

環境保護部会：環境保護責任者より任命された各課の代表者で構成され、エコアクション 21 推進の中心的役割を担う。

## 環境への負荷の調査結果

2010年1月～2010年12月

環境への負荷		単位	2010年	
温室効果ガス排出量	二酸化炭素	Kg-CO <sub>2</sub>	21177.32	
廃棄物排出量及び廃棄物最終処分量	一般廃棄物	(循環型)	t	0
		(廃棄)	t	0
		最終処分量	t	0
	産業廃棄物	(廃油)	t	0.396
		(金属等)	t	3.09
		最終処分量	t	3.486
総排水量	下水道	m <sup>3</sup>	452	
水使用量	上水	m <sup>3</sup>	452	
化学物質使用量	ブスドキュル	kg	1.26	
	ジクロロメタン	kg	23.52	
	ポリビニアルコール	kg	0.96	
	フタル酸ジノルマループチル	kg	3.49	
	トリメチルベンゼン	kg	10.29	
エネルギー使用量	購入電力 (新エネルギーを除く)	MJ	1976645.9	
	化石燃料	MJ	296779.37	
物質使用量	資源使用量	t	342.27	
	循環資源使用量	t	1.46	
サイト内で循環的利用を行っている物質等	利用された物質等	t	0	
	水の利用量	m <sup>3</sup>	0	
総製品生産量	製品生産量等	t	452.2	
	環境負荷低減に資する製品等	t	0	
	容器包装使用量	t	2.81	

2011年度 環境目標・活動計画表

2011/06/01～2012/05/31

No	項目	2011年度 目標	3年後の目標	実施部門	活動	実施者	期間		
1	ガソリン使用量の削減	・2011年度に対し3%	エコカーの導入	営業課	・電車、バスでの営業活動の推進による削減 ・車両ごとのガソリン使用量の把握 ・直行・直帰での車両使用の届出(車両管理ノート)	営業課員	通年		
						営業課 環境スタッフ			
						営業課長			
				工務課	・配送の効率化 ・車両ごとのガソリン使用量の把握 ・共同配送の利用の推進	配送担当者			
						工務課 環境スタッフ			
						配送担当者			
2	電気使用量の削減	・2011年度に対し5%	・対前年比で2%削減	全社	・昼休みの消灯 ・室内の温度調整 ・離席時のディスプレイ電源のOFF	各課責任者	通年		
						営業課		・室内蛍光灯の本数削減	営業課長
									環境部会
				総務課	・スイッチ付 OA タップへの切り替え		業者に依頼		6月
				営業課	・サーバーの土日祭日シャットダウン	最終退出者	通年		
				3	水の使用量の削減	・2011年度に対し3%	・対前年比で2%削減	環境部会	・節水シール作成と貼り付け
ピカール係	・コロナ放電機の効率的な運用	印字課長	通年						
4	一般廃棄物の削減	・一般廃棄物の量を正確に把握	・2011年比で5%削減	全社	・分別の徹底	各課責任者	通年		
				総務課	・詰替え品への切り替え	購買担当者			
				全社	・排出量の管理(ゴミ袋使用数の把握)	総務課 環境スタッフ			
5	化学物質の適正管理	・社員の知識向上 ・代替物質への移行の推進	「品質管理規則」内の「化学物質取扱規定」と統合する	印刷課 印字課 仕上課	・使用量の把握(購入記録表または納品書)	各課環境スタッフ	通年		
					・保管・管理ルールの見直し	環境部会	7月		
					・取扱の再教育		8月		
6	グリーン購入の推進	・エコマーク商品への移行	・エコマーク商品への移行	総務課	・エコマーク商品への切り替え可能物品の洗い出し	総務課長	8月		
					・エコマーク商品への切り替え実施		9月～		
7	リサイクル製品の利用率向上	・包装資材の再生品への移行	・包装資材の再生品完全移行	工務課	・PP バンド、ストレッチフィルム、プチプチを再生品に移行	工務課長	9月～		
8	環境保全活動の推進	・奉仕活動の実施(2回/年) ・教育・訓練(2回/年)	・奉仕活動の実施(2回/年) ・教育・訓練(2回/年)	全社	・近隣の清掃活動	環境保護責任者	11月		
					・節電ポスターを作製し、顧客・仕入先へ配布		6月		
				環境部会	・緊急時対応訓練の実施	教育担当者	9月		